

2023年3月

米国グロース株運用デスクから

## 市場ハイライト

- 3月の株式市場は、世間の注目を集めた幾つかの銀行破綻やFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げがあったものの、上昇しました。銀行の危機的状況から、FRBが年内に利上げを停止し利下げに転じるのではないかと見方が台頭したことで、投資家が安堵したことは明らかです。
- ヘルスケアセクターは上昇しましたが、月間では市場全体に対してアンダーパフォームしました。投資家は2022年に値持ちの良かった株式について引き続き利益確定を行ない、昨年足かせとなった株式に資金を投資しました。その結果、よりディフェンシブなヘルスケア・プロバイダー&サービスのパフォーマンスは最も劣後する結果となりました。
- これまで出遅れていた株式に投資家が資金を振り向けたことが、グロース（成長）特性の強いヘルスケア・テクノロジー及びヘルスケア機器&サプライには奏功しました。また、両セグメントとも、ヘルスケア分野における効率性・生産性に対する強い需要が追い風となり、恩恵を受けました。



Michael Li, Ph.D.

シニア・ポートフォリオ・マネージャー



Henry He, CFA

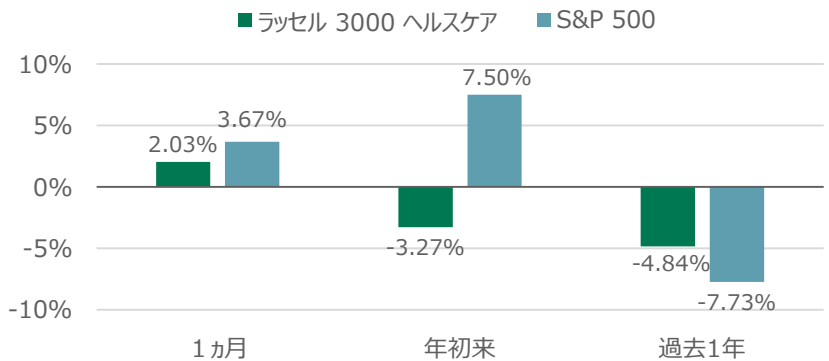
ポートフォリオ・マネージャー



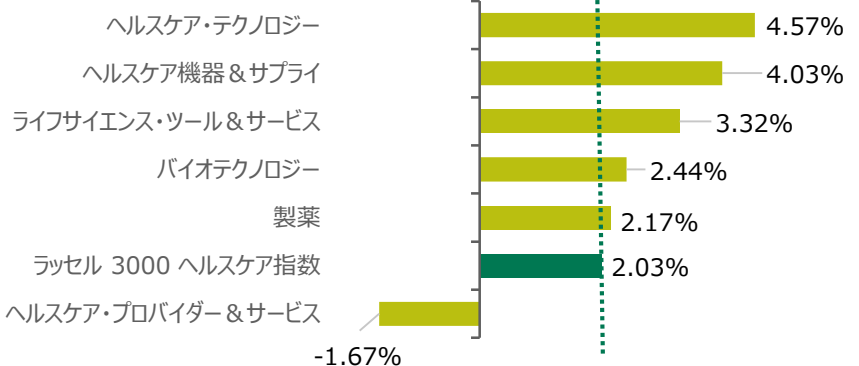
Kevin Lewis, CFA, CAIA

シニア・クライアント・ポートフォリオ・マネージャー

## ヘルスケア・セクター・パフォーマンス



## 業種別リターン（1ヵ月）



2023年3月31日付データ  
出所: FactSet. 米ドル建てリターン  
過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。

## 2023年に重要な新遺伝子・細胞治療が承認されるかも知れない。

遺伝子治療や細胞治療など、ここ数十年で開発された新しい治療法は希少疾患の治療に大きな変化をもたらしています。再生医療業界団体の再生医療アライアンス（Alliance for Regenerative Medicine）によると、今年だけでも15ものこうした治療法が欧米で承認される予定です。

遺伝子治療は、細胞を直接修復する方法と、細胞が目的の治療効果を発揮するようにさせる方法の、2つの方法で病気を治療します。細胞療法は、患者に新しい細胞を注入するものです。例えば、骨髄移植やCAR-T（キメラ抗原受容体T細胞）療法などが挙げられます。CAR-T療法プロセスでは、患者のT細胞を抽出し、改変させて体内に再注入します。

日本では規制のハードルが高いため、CAR-T細胞療法の導入は他の先進国に比べて遅れています。この治療法は、その特異性のある作用機序により、日本では2つの薬事審査の対象となり、審査結果を得るまでに9～11か月かかるとされています。一方、米国ではFDA（米国食品医薬品局）がCAR-T細胞療法を優先的に審査しており、規制当局は6か月以内に承認の可否を決定します。

もちろん、規制当局は、重篤な患者のニーズと、安全性や有効性に関する広範な公衆衛生への懸念とのバランス取りをしなければならない難しい立場にあります。このバランスを保つという点において、CAR-T細胞療法のような複雑で比較的新しい技術を扱う場合、特に困難を伴います。最初のCAR-T細胞療法がFDAの承認を得たのは2017年のことでした。現在、このような療法でFDAから承認されたものは6つ存在しています。

昨年12月、日本の規制当局がLBCL（大細胞型B細胞リンパ腫）の患者を対象として、プリストル・マイヤーズ スクイブ社のCAR-T細胞療法を承認したことは朗報です。また、今年3月には、欧州の規制当局はプリストル・マイヤーズ スクイブ社のCAR-T細胞療法について、リンパ系のさまざまながんの治療に対して使用承認を進めています。今後数か月以内に欧州委員会から認可される見通しです。このようなことを総合して考えると、治療法が承認されるであろう2023年は、リンパ系がんで他の治療法が無効であると診断された患者にとって、大きな変化と希望をもたらす年になるであろうと私達は期待しています。

## 注目企業：プリストル・マイヤーズ スクイブ

同社は、ブロックバスター医薬品（画期的な薬効を持つ新薬のこ）の開発において確固たる実績を持つ、科学主導のバイオテクノロジー企業です。2019年には、同じく革新的なバイオテクノロジー企業であるセルジーンを買収しています。統合後、同社は、多発性骨髄腫に対するBCMA標的CAR-T細胞療法、多発性硬化症や自己免疫疾患に対するオザニモド経口薬など、画期的な治療/薬剤をパイプラインに持つ、主要ながん治療/薬剤フランチャイズを有しています。

同社のCAR-T療法は、治療後に再発し、他の治療法がほとんどないような特に難しい症例を対象としています。また、同社の薬剤は、競合する同様のCAR-T細胞療法と比較して強い安全性を持っているようです。CAR-T治療で一般的な安全性上の問題は、CRS（サイトカイン放出症候群）と神経毒性の2つです。これらは、CAR-T療法を行なった際の患者の免疫に影響します。同社は、自社の治療薬使用において、CRS及び神経毒性の発生率が低い点での差別化を一貫して主張してきました。治療薬が低リスクであることは、外来での使用を増やし患者の治療成果の改善に繋がり、これらの治療法へのアクセスがより開かれることになるでしょう。

このように、同社事業は、先進国及び新興国市場において、病気に対する新しく革新的な治療法、医薬品やケアサービスへのアクセスを提供するという社会的インパクト目標に合致していると考えます。

アメリカンセンチュリーESGトレンド・シグナル\*は次の様に定義されています。

ポジティブ - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に改善している、または今後改善する見通しがある。

安定 - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に変化していない。

ネガティブ - 発行体の全体的なESGプロフィール、または特定のカテゴリのパフォーマンスが過去3年間に悪化している、または今後悪化する見通しがある。

\*ESGトレンド・シグナルは、発行体の全体的なESG評価と、E、S、Gの個々のカテゴリのパフォーマンスの両方に適用されます。

持続可能な開発目標（SDGs）は、国連総会によって設定された17のグローバル目標です。業界および政府リーダーからなるグローバルチームによって開発され、193の加盟国すべてによって採用されました。SDGsには、世界で最も差し迫った問題のいくつかを2030年までに解決することを目指した17の目標と169のターゲットが含まれます。目標には、貧困の撲滅、環境資源への取り組み、ジェンダーと所得の平等の達成が含まれます。

アメリカンセンチュリーインベストメントの運用戦略の大半で、各ポートフォリオマネージャーが採用する投資プロセスにおいてESGを組み入れています。ポートフォリオマネージャーは、ESG（環境・社会・企業統治）要因を投資戦略に組み込む際に、伝統的な財務分析では捉えることができない、これらの問題を考慮することになります。ポートフォリオマネージャーは、投資対象を選定する際に、ESG要因をポートフォリオの既存の資産クラス、時間ホライズン、投資目的に組み入れることになります。そのため、ESG要因によりポートフォリオの投資機会が制限される可能性があります。ESG要因を組み込んでいない他のポートフォリオと比較して、パフォーマンスが異なってくる可能性があります。ポートフォリオマネージャーは、ESG問題がポートフォリオの保有銘柄にどのようなインパクトを与えるか、最終判断する権限を持ちます。ポートフォリオマネージャーの分析結果によっては、投資意思決定が、ESGに対する配慮の影響を受けない可能性もあります。

過去のパフォーマンスは将来の投資成果を保証するものではありません。

ここに表明される意見は、アメリカン・センチュリー・インベストメンツの意見であり、アメリカン・センチュリー・インベストメンツのポートフォリオの将来のパフォーマンスを保証するものではありません。この情報は参考情報の提供のみを目的としており、投資アドバイスを目的としたものではありません。特定の有価証券への言及は、説明目的のためのみであり、有価証券の購入または売却の推奨を意図したものではありません。提示された意見及び予想は当社の判断とその他のポートフォリオ・データを含んでおり、予告なしに変更されることがあります。

この情報は、個人的な推奨あるいは信任アドバイスを意図したのではなく、投資や会計、法律、税務アドバイスの判断に用いられるべきではありません。

日本の投資家向け：この資料は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されているいかなる有価証券やアドバイス、サービス、投資戦略、プロダクトの売買の勧誘を目的としたものではありません。この資料は米国外のリテール投資家を対象としています。この文書の内容は規制当局によって審査されていません。American Century Investment Management, Inc. は日本で登録されていません。

American Century Investment Management (Asia Pacific), Limitedは証券先物委員会（「SFC」）のタイプ1およびタイプ4の登録を保持しています。American Century Investment Management, Inc.はSFCに登録されていません。

## American Century Investments®

4500 Main Street  
Kansas City, MO 64111  
1-866-628-8826

330 Madison Avenue  
New York, NY 10017  
1-646-658-7700

3945 Freedom Circle  
Santa Clara, CA 95054  
1-866-628-8826

360E. 2<sup>nd</sup> St.  
Los Angeles, CA 90071  
1-866-628-8826

2 Ice House Street  
Hong Kong  
+852 3405 2600

12 Henrietta Street  
London, WC2E 8LH  
+44 207 024 7080

1 Farrer Place  
Sydney, NSW 2000  
+61 2 88233403

Taunusanlage 8  
60329 Frankfurt, Germany  
+49 69 8088 5501

# 【野村アセットマネジメントからのお知らせ】

## ■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし、投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

## ■投資信託に係る費用について

2023年4月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家はその投資信託を保有する期間に応じたかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 *一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 *ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入価値証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧下さい。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

## 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会/  
一般社団法人日本投資顧問業協会/  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会